

ガバナー



月信

前大徳の道



2

February 2018
Vol.8

Governor's Monthly Letter

国際ロータリー第2630地区
2017-2018年度
ガバナー 田山雅敏



観菩提寺 正月堂 修正会 (2月11日~12日 伊賀市島ヶ原)

Contents

- 第2630地区 ガバナーメッセージ 2
「『平和と紛争予防/紛争解決月間』によせて」
- 奉仕プロジェクト部門委員長 3
「いま国際ロータリーが最重要視するCLE活動」
- IMレポート 4
- 規定審議会制定案、郵便投票結果送付について ... 9
- 出席報告 10
- 会員動静報告 11



ロータリー:
変化をもたらす

第2630地区のHPは
スマートフォンでも
ご覧いただけます





「平和と紛争予防／紛争解決月間」 によせて

2017-2018年度
国際ロータリー第2630地区ガバナー

田山 雅敏

2月に入り厳寒の季節を迎えました。1月も寒かったですが、皆様お元気でお過ごしのことと存じます。ロータリー活動もいよいよ次年度の声も少し聞こえてくるようになりました。今月は「平和と紛争予防／紛争解決月間」にあたり、ロータリー平和フェロー冠名基金について少しお話をさせていただきます。

ロータリーは「平和と紛争予防／紛争解決」を重点分野の一つに定めています。それを支援する活動の一環として「ロータリー平和センタープログラム」という奨学金制度があります。この奨学金を受給する人たちをロータリー平和フェローと呼んでいます。世界の6つの大学に「ロータリー平和センター」を設置しここで学ぶ学生を支援しています。日本では国際基督教大学に設置されていることをご存知のロータリアンも徐々に増えてきました。この世界の平和センターで年間百人のフェローに紛争の予防や解決に必要なスキルを教え、長期的には平和構築のために活躍できる人材を育成しています。既に千名以上の卒業生を輩出し、国連等の国際機関やNGO／各国政府機関等々で平和と紛争予防／解決に携わる分野で活躍をされている方が沢山いらっしゃいます。

このプログラムは大変重要なプログラムでありながら、一般のロータリアンにはまだ認知されていません。日本からの応募者も残念ながら大変少ないのが現状です。2630地区ではこのロータリー平和プログラムに賛同し、地区DDFから既に50万ドルを寄贈し冠名基金を設立しております。ロータリー財団百周年記念シンポジウムが昨年度東京で開催

された折、緒方貞子さんがロータリー学友人道奉仕賞に選ばれました。同氏は国連難民高等弁務官を長きに亘りお勤めになり、JICAの理事長としてもご活躍され、難民支援にご尽力されてきたことは皆様よくご存じの通りです。同氏はロータリー財団の親善奨学生で財団フェローであったことをご存知でしょうか。このように、緒方さんのような素晴らしい平和フェローを「ロータリー平和センタープログラム」を通して私達の地区より優秀な若者を是非出して頂きたいと常々思っております。皆様のクラブで世界平和への高い志を持った若者を是非ご推薦頂ければと思う次第であります。このような人材を育成していくこともロータリーの大切な事業なのです。詳しくは財団委員会にお問い合わせいただければ有難く思います。是非、有為で高い志を持つ若者を平和フェローとして推薦していこうではありませんか。宜しくお願いします。

現在も世界各地で頻発している紛争や難民の問題等、まさに混沌とした状況です。世界平和の構築への足がかりとなる有為な人材を我々ロータリアンで育てていこうではありませんか。「平和と紛争予防／紛争解決月間」によせて、皆様の更なるご理解と行動を期待申し上げます。そしてもうすぐ暖かい春がすぐ間近にまできております。MAKING A DIFFERENCE!! クラブは前向きに変化をしつつあるでしょうか。そして未来を創造するクラブ作りは始まっているでしょうか。一人一人のロータリアンの前向きな姿勢が大切です。皆で目標に向かい邁進していきましょう。



いま国際ロータリーが 最重要視するCLE活動



奉仕プロジェクト部門委員長

宮崎 弘夫

日本では、読み書きができるということは当たり前のように思われています。しかし、世界ではいまだに15歳以上の約8億の成人が、読み書き計算ができません。そのうち3分の2は女性です。また、その内の3分の2がアジア太平洋地域に集中しています。読み書き計算は日常生活を送る上で“最低限必要な知識・知恵・技能”であり、人として生きるためにこの上なく必要なものであることは間違いありません。

読み書き計算ができないという弊害を3つに分けて考えてみましょう。

まず一つ目に経済の問題です。ちょっとした計算すらできないために、自分で買おうとするものがいくらになるのか分からない。店でお釣りをごまかされたり、作った農作物を買いたたかれられたり、働いても正当な額の給料がもらえなかったりします。

二つ目に健康の問題です。病気のとき文字を読めない理由からどの薬を何錠飲めばよいのか分からず、過剰に摂取し命を危険にさらす可能性もあります。時計の文字盤を読めない場合、時間通りに毎日薬を服用することが困難で命を落とすケースもあります。

三つ目に機会（チャンス）の損失です。これは自分の名前が書けなければ、社会保障を受ける機会や選挙で投票するといった社会参加の機会を逃してしまいます。急激な経済の変化や開発によって価値観が変わった社会では、読み書きができない人はさらに取り残され、貧困からの脱出が難しくなります。

ロータリーでは全世界のすべての人たちが読み書きができるよう、さまざまな活動をしています。発展途上国のへき地の村に学校を建てたり、教科書や鉛筆、ノートなどを送ったりしています。文字が読めないのは子どもたちばかりではありません。成人、特に女性に、文字を理解できない人がたくさんいます。お

かあさんが読み書きできるようになると、その子どもたちに教えることもできるようになります。このような理由から、ロータリーでは成人女性に対する教育も支援しています。

オーストラリアの原住民であるアボリジニの人たちに英語を教えるため、同国のリチャード・ウォーカー博士がCLE（Concerned Language Encounter）という言語教育法を開発しました。ウォーカー博士はロータリアンです。CLEというのは、例えば、子どもたちなら画用紙からお面をつくったり、人形をつくったりという楽しく簡単な工作をしながら文字を教えていきます。成人の女性なら、料理や裁縫、手工芸といった実用的な、そして収入にも結びつくようなものを取り上げて、そういった作業をしながら文字を学んでいきます。楽しいこと、実益に結びつくようなこととともに文字を学ぶことができるのです。結果、途中で挫折する人が非常に少ないといわれています。また費用も少なく、短い期間で学ぶことができます。

いま、国際ロータリーが世界から貧困をなくすために、最重要事項としてCLE活動を強く奨励しています。したがって、多くの国のロータリアンたちはこの教育法を使って、多くの子どもたちや成人女性に文字を教えたり、先生の育成をしたりしています。文字が読めないための貧困の連鎖を断ち切るためにもロータリアンたちは世界中のいろいろな地域ですべての人たちが読み書きをできるようCLE活動を続けています。

第2630地区の奉仕プロジェクト部門は、地区内クラブが積極的に世界へ向けて意義ある奉仕に参加することを勧めてまいります。事業をご計画いただき、私たちがお手伝いできることを話し合しましょう。皆様からのご提案をお待ちしています。

岐阜Aグループ

HC：岐阜長良川RC
場所：岐阜グランドホテル

- 開催日時 平成29年7月29日(土) 9時30分～11時40分
- 参加人数 151名
- 内 容

I.M.並びに岐阜Aグループ合同例会を上記の通り開催致しました。I.M.に於きましては、今回「10年後の夢ある我がクラブ」をテーマにした会長スピーチの時間が新しく設けられ、五クラブの会長がそれぞれのクラブを代表して将来へ向かっての希望、決意を発表致しました。岐阜Aグループ五クラブにはそれぞれの歴史があります。「先輩方に培っていただいた有形無形の財産を大切にしその上に更に一步一步積み重ねていきたい」といった力強い内容だったと思います。講演はプロゴルファー 森口祐子氏にお願い致しました。演題は「ゴルフとわたし“変化に対応して”」。日常生活のごくありふれた事柄について平易な言葉で話されますので聞く者の心の中にも自然に入り理解しやすい内容でした。ロータリー活動にも役に立つヒントを頂いたと思います。



鈴鹿・亀山グループ

HC：鈴鹿西RC
場所：コンフェット鈴鹿平安閣

- 開催日時 平成29年8月19日(土) 13時～15時25分
- 参加人数 197名
- 内 容

平成29年8月19日(土) コンフェット鈴鹿平安閣において鈴鹿・亀山グループのインターシティーミーティングをカウンセラーに岡田パストガバナーをお迎えし、地区役職者および5RC会員の総勢197名の参加のもと開催しました。

会員増強に焦点をおいたテーマに沿って、第1部を我がクラブの活動についての報告と、第2部はこれからのロータリー活動について、パネルディスカッション形式で開催しました。



岐阜Bグループ

HC：岐阜南RC
場所：岐阜都ホテル

- 開催日時 平成29年9月2日(土) 13時45分～16時
- 参加人数 212名
- 内 容

〈シンポジウム〉

テーマ「10年後のあなたのクラブはどうなっているのか」

～今後の日本のロータリーはどこへ向かうのか～

～2016年規定審議会から見えるこれからのロータリー～

コーディネーター RI第2680地区2007-08年度ガバナー 三木 明氏

シンポジスト RI第2840地区2005-06年度ガバナー 曾我隆一氏

RI第2740地区2007-08年度ガバナー 野口 清氏

RI第2750地区2008-09年度ガバナー 新藤信之氏



中勢・伊賀グループ

HC：津RC
場所：津都ホテル・津センターパレス

- 開催日時 平成29年9月3日(日) 13時～17時30分
- 参加人数 ロータリアン185名、鈴木英敬三重県知事、前葉泰幸津市長、スペシャルオリンピックス日本・三重アスリート・スタッフ約40名



●内 容

障がい者への理解促進をテーマに、NPO法人スペシャルオリンピックス日本・三重のアスリートとボランティアの皆さんの協力を得て、講演会と8RC対抗のボッチャ競技体験会を行いました。

オリンピック、パラリンピックはよく知られていますが、知的障がいのある人たちの競技団体であるスペシャルオリンピックスは認知度が低いのが現状です。ロータリアンとアスリート混成の18チームのボッチャ競技大会では、素晴らしいプレイにハイタッチが出るなど、和気藹々とした、従来にはない「ロータリー：変化をもたらした」IMとなりました。グループ内8クラブのロータリアンの友好が一層深められ、またスペシャルオリンピックスへの理解と支援の輪が広がった大変意義深いIMであったと考えます。



四日市グループ

HC：四日市南RC
場所：四日市都ホテル

- 開催日時 平成29年9月9日(土) 13時30分～16時30分
- 参加人数 171名
- 内 容

2017-2018年度国際ロータリー第2630地区四日市グループのインターシティミーティングが2017年9月9日(土)に四日市都ホテルで行われました。5クラブの会員参加者は171名でした。たくさんの来賓及び特別参加者のうち森四日市市長と田山雅敏ガバナーの挨拶の後、各クラブの会長による活動経過報告がありました。中日新聞社の小出主筆により「日本のすがた」のテーマで講演をいただきました。



岐阜西濃グループ

HC：大垣センチュリーRC
場所：大垣フォーラムホテル

- 開催日時 平成29年9月11日(月) 14時30分～16時30分
- 参加人数 142名
- 内 容

9月11日(月)、藤井徳充ガバナー補佐の基、2630地区岐阜西濃グループによるIM・ガバナー公式訪問を大垣フォーラムホテルにて行いました。本年は、RI会長イアン・ライズリー氏の「ロータリー：変化をもたらす」をテーマに田山雅敏ガバナーの副題として「10年後のロータリーは」を問題定義されました。そこで、今年はこのテーマを基にパネルディスカッションが行なわれました。9RCの代表者が、このテーマについて熱心に発表されました。そこでは、各RCが抱える問題も出され、特にRC平均年齢増加に伴う活力の低下とRC活動のマンネリ化、会員の減少、女性会員の増員方法が問題になりました。こうした問題点を踏まえ今回参加した142名が中心となり次年度以降、RC活動に展開されることを確信しています。



松阪・東紀州グループ

HC：松阪東RC
場所：華王殿

- 開催日時 平成29年10月1日(日) 12時30分～15時15分
- 参加人数 129名
- 内 容

10月1日(日) 松阪・東紀州グループのIMは、百木孝司AGの点鐘により始まり、田山ガバナーの挨拶につづきまして、記念講演「ロータリーの原点を学び、変化のあり方を考えよう」の演題により石垣パストガバナーがご講演されました。その後、グループ5クラブの会長がパネリストとなり「現状を認識し、未来を創造しよう」のテーマに沿って各クラブの現状の報告と5年後、10年後のクラブについての意見交換をされ有意義なIMでありました。



桑名グループ

HC：桑名RC
場所：桑名シティホテル

- 開催日時 平成29年10月2日(月) 16時～17時20分
- 参加人数 107 / 140名
- 内 容

ボーイスカウト日本連盟理事で柳井RC会員の村上智真氏を招き、青少年育成をテーマにした講演を実施しました。青少年のために生きてきたともいえる村上氏の豊富な経験、青少年育成の理念や目的、リーダー育成の見識に感服しました。ボーイスカウト人口はピーク時の約1/3という状況は他人事とは思えず、人材あつてのRCということを再認識した次第です。



伊勢・鳥羽・志摩グループ

HC：鳥羽RC
場所：鳥羽国際ホテル

- 開催日時 平成29年10月29日(日) 13時～16時15分
- 内 容

10月29日(日) 鳥羽国際ホテルにおいて、2017-2018年度伊勢・鳥羽・志摩グループのインターシティミーティングを開催。テーマは「さあ、語ろう!! 楽しもう!! 未来(あす)のロータリーを!」でした。二神典子「友」元編集長にご講演いただき、さらにパネル・ディスカッションでは「変化するロータリーを考える / 10年後のクラブのあるべき姿」についてパネリストの皆さまに活発に発言いただき、とても印象に残るものでした。



東海北陸道グループ

 HC：関中央RC
 場所：JAめぐみの本店

●開催日時 平成29年11月12日(日) 12時～15時05分

●参加人数 100名

●内 容

プログラム 「今できること」～地中熱利用を考える～

基調講演 「再生可能エネルギーである地中熱利用の原理と可能性」

岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授

岐阜地中熱利用研究会 会長 大谷 具幸様

事例紹介 棚橋工業株式会社 取締役総務部長 不破 裕康様

カウンセラー パストガバナー 村橋 元様



濃飛グループ

 HC：美濃加茂RC
 場所：シティホテル美濃加茂

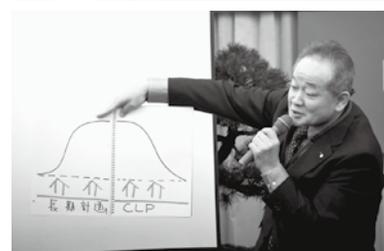
●開催日時 平成29年11月19日(日) 10時00分～

●参加人数 約80名

●内 容

11月19日土曜日10時よりシティホテル美濃加茂にてIMを執り行いました。田山雅敏ガバナーをはじめ、多くの地区役員の皆さまにご出席いただきました。そして7クラブ総勢80名を超えるメンバーに参加いただいたの開催となりました。

今年度は事前にテーマが与えられ、各クラブ「10年後のクラブの在るべき姿」について、各7クラブ会長より発表がなされました。多種多様なクラブ事業発表では、どのクラブも素晴らしい思いのもと事業がなされていることが理解できました。カウンセラー（剣田廣喜パストガバナー）より講評をいただき、10年後の在るべき理想へ向け、活動を進める一助となるIMとなりましたこと報告いたします。



岐阜東濃グループ

 HC：多治見西RC
 場所：多治見市産業文化センター

●開催日時 平成29年12月2日(土) 13時～16時40分

●参加人数 179名

●内 容

岐阜東濃グループは2017年12月2日、多治見市産業文化センターにおいて開催。多治見RCの加藤智子さんには職業奉仕、東京築地RCの二神典子さんにはロータリーの友前編集長の視点から講演をお願いした。佐藤八郎AGはあえてIMのテーマは設けなかったが、女性二名による講演、8クラブの会長によるクラブ運営についての発表はIntercity Meetingの目的がしっかりと伝わってくるものであった。



岐阜加納ロータリークラブ創立40周年記念例会

開催日 平成29年11月18日 午後5時例会 午後6時祝宴
会場 岐阜グランドホテル西館ロイヤルホール

当クラブでは、岐阜加納ロータリークラブ創立40周年記念例会を、会員63名、パートナー 24名が出席し、ご来賓の田中雅敏ガバナー外25名にご参加いただき開催しました。記念例会は、横山文夫会長がこれまでの40年間の当クラブ活動を振り返り、今後の再出発を誓った後、田山ガバナーからご祝辞をいただきました。林秀明40周年実行委員長から、記念事業の紹介があり、加納天満宮の文化財保存事業の一環として鞍馬山車の丸提灯120張を寄贈したこと、12月17日には岐阜市の国際会議場のメインホールに車イスの重度重複の方も含め知的障害者の人達や市民の方に参加してもらいクリスマスコンサートを開催すること、来年5月ころには、「加納のまち」という冊子を発刊することが報告されました。

その後村瀬洋介会員から、スライドを利用して当クラブの40年間の活動の報告があり、最後に当クラブ創立時の特別会員とチャーターメンバー6名に記念品（岐阜市加納の伝統産業である和傘）の贈呈をし、これに対しチャーターメンバーを代表して下野利彦会員から挨拶がありました。

記念例会は、厳粛かつ和やかに行われ、その後祝宴に移りました。



交換学生オリエンテーション

12月17日に交換学生のオリエンテーションを行いました。今回は今年の1月に来日した学生の修了証書授与式と夏期受入学生の日本語スピーチと派遣候補生の英語スピーチを実施しました。来日学生の最終日本語スピーチが本当に上手くて感心致しました。これからも日本語をさらに勉強して、日本と世界の懸け橋となって世界平和に貢献して下さい。



<規定審議会制定案、郵便投票結果送付について>
 下記の通り郵便投票結果と RI 規定審議会への送付
 をご報告いたします。

2017年12月25日

国際ロータリー 規定審議会 御中

国際ロータリー第2630地区
 ガバナー 田山 雅敏

規定審議会制定案送付の件（提案）

拝啓 師定の候、国際ロータリーにおかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度題記の件につきまして国際ロータリー第2630地区の2クラブから規定審議会制定案が本年10月に提案されました。同じく10月に開催されました地区大会決議には間に合わず手続き要覧に従い地区内全クラブによる郵便投票を実施いたしました。投票結果としまして第2630地区におきまして下記の通り可決されましたので別添の通り提案送付させていただきます。ご審議の程宜しくお願い申し上げます。 敬具

記

- 1. 当地区郵便投票対象クラブ数 76クラブ
- 2. クラブ規定選挙人合計数 125名
- 3. 郵便投票期間 2017. 11. 2~2017. 12. 7
- 4. 国際ロータリー第2630地区郵便投票結果

<投票クラブ 75クラブ 非投票クラブ 1クラブ>

- (1) 高山中央ロータリークラブからの提出制定案賛否選挙人数
 賛成 84 反対 36
- (2) 岐阜ロータリークラブからの提出制定案賛否選挙人数
 賛成 81 反対 39

以上、両案とも可決され12月9日地区バスターガバナーの会合である地区運営会議、諮問委員会にて確認されました。

- 5. 上記4. の郵便投票結果のガバナーによる制定案提出確認署名

- (1) 高山中央ロータリークラブからの提出制定案について
 ・田山ガバナー署名 田山 雅敏
 ・署名日 2017. 12. 20
- (2) 岐阜ロータリークラブからの提出制定案について
 ・田山ガバナー署名 田山 雅敏
 ・署名日 2017. 12. 20

以上

泥炭を掘る岡に咲く梅の花よ、どうかよい香りに匂ってくれ。

貞享五年（一六八八）春 伊賀上野にて

香にほへふにほり岡の梅のはな



俳聖の一句

（協力）（公財）芭蕉翁顕彰会

文庫通信 364号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

● 講演より ●

- ◎ 「国際ロータリー会長 田中作次さんに聞こう！
 ロータリーとは、奉仕とは、人生とは（講演及び会員との質疑応答）」 田中作次 2017 11p（D.2570地区大会報告書）
- ◎ 「地球温暖化防止の切り札は？」 牛山 泉 2017 17p（D.2550地区大会の記念誌）
- ◎ 「世界を照らすLED」 天野 浩 2017 9p（第45回ロータリー研究会報告書）
- ◎ 「四国で一羽の蝶々がはばたくと、世界でハリケーンが生じる～情熱と意志を持って」 北川正恭 2017 10p（D.2670地区大会記録）
- ◎ 「安全保障と危機管理」 越野修三 2017 10p（D.2830RYLA報告書）
- ◎ 「日露首脳会談と政局の行方」 岸井成格 2017 19p（D.2660地区大会報告書）
- ◎ 「母子の健康」 対馬ルリ子 2017 6p（D.2830地区大会記録誌）
- ◎ 「福井県の恐竜時代」 東 洋一 2017 4p（D.2650地区大会記念誌）
- ◎ 「山形大学のナスカの地上絵研究」 山形大学研究チーム 2014 5p（D.2800地区大会講演集）

〔上記申込先：ロータリー文庫〕

国際ロータリー 第2630地区 出席報告

2017年12月31日現在

グループ	ク ラ ブ	出席率	例回数	期末	会 員 数			
					期首	月末	うち女性	増減
岐 阜 A	岐 阜	87.45	4	85	85	90	1	5
	岐 阜 西	88.80	3	54	54	54	0	0
	岐阜長良川	89.46	4	53	53	51	0	-2
	岐 阜 北	91.92	3	30	30	33	2	3
	岐 阜 中	83.33	3	27	27	27	1	0
	グループ計(5)	88.19		249	249	255	4	6
岐 阜 B	岐 阜 南	80.21	3	101	101	101	8	0
	岐 阜 東	76.71	3	50	50	50	1	0
	岐阜東南	89.04	2	36	36	38	0	2
	岐阜加納	80.79	3	68	68	71	2	3
	岐阜エトス	79.90	3	17	17	18	2	1
	岐 阜 城	100.00	3	14	14	15	0	1
グループ計(6)	84.44		286	286	293	13	7	
岐 阜 西 濃	大 垣	80.10	3	84	84	87	0	3
	大 垣 西	93.96	4	78	78	80	0	2
	本 巢	88.28	3	28	28	30	0	2
	羽 島	84.46	4	28	28	29	3	1
	不 破	83.70	3	36	36	35	0	-1
	大 垣 中	79.95	4	39	39	40	0	1
	大垣センチュリー	81.27	3	49	49	51	1	2
	岐阜淡墨	100.00	3	14	14	14	1	0
	岐阜サンリバー	98.15	3	18	18	20	4	2
	グループ計(9)	87.76		374	374	386	9	12
岐 阜 東 濃	多 治 見	81.82	3	50	50	51	3	1
	中 津 川	69.92	4	73	73	74	2	1
	瑞 浪	95.26	3	56	56	56	0	0
	恵 那	79.43	3	35	35	49	1	14
	土 岐	84.69	3	41	41	41	1	0
	多治見西	82.25	2	36	36	37	4	1
	中津川センター	78.34	3	45	45	48	1	3
	多治見パーサイド	86.31	3	38	38	38	1	0
	グループ計(8)	82.25		374	374	394	13	20
東 海 北 陸 道	美 濃	75.00	4	30	30	29	0	-1
	各 務 原	66.22	3	23	23	25	0	2
	関	83.78	3	44	44	49	2	5
	郡上八幡	94.73	3	39	39	39	0	0
	関 中 央	78.16	3	32	32	31	0	-1
	郡上長良川	70.84	3	30	30	32	6	2
	各務原中央	69.53	3	27	27	27	3	0
	各務原かかみの	86.67	3	10	10	10	2	0
	グループ計(8)	78.12		235	235	242	13	7
	濃 飛	高 山	88.04	3	39	39	40	0
下 呂		75.76	3	21	21	22	0	1
高 山 西		86.88	4	39	39	40	0	1
美濃加茂		89.38	4	32	32	33	4	1
可 児		88.88	3	29	29	28	0	-1
可 茂		93.33	3	10	10	9	2	-1
高山中央		85.71	3	59	59	56	4	-3
グループ計(7)		86.85		229	229	228	10	-1
岐阜県合計(43)	84.38		1747	1747	1798	62	51	

グループ	ク ラ ブ	出席率	例回数	期末	会 員 数			
					期首	月末	うち女性	増減
桑 名 員	桑 名	96.11	3	41	41	43	0	2
	桑 名 西	84.76	3	35	35	35	0	0
	桑名中央	81.72	4	27	27	29	2	2
	桑 名 北	98.10	3	34	34	35	11	1
	グループ計(4)	90.17		137	137	142	13	5
四 日 市	四 日 市	99.62	3	91	91	99	0	8
	四日市北	89.65	3	21	21	21	5	0
	四日市西	95.10	3	67	67	68	4	1
	四日市南	83.33	3	33	33	37	3	4
	四日市東	100.00	3	40	40	40	1	0
グループ計(5)	93.54		252	252	265	13	13	
鈴 鹿 亀 山	鈴 鹿	77.22	3	62	62	62	8	0
	鈴 鹿 西	69.09	3	42	42	42	8	0
	鈴鹿ベイ	77.08	4	12	12	12	0	0
	亀 山	83.76	3	15	15	15	0	0
	鈴鹿シティ	73.05	4	62	62	64	4	2
グループ計(5)	76.04		193	193	195	20	2	
中 勢 ・ 伊 賀	津	91.67	3	58	58	63	0	5
	上 野	98.09	3	36	36	42	1	6
	名 張	97.12	3	34	34	37	1	3
	津 南	93.05	3	48	48	48	1	0
	津 北	87.83	3	40	40	41	3	1
	上 野 東	100.00	3	34	34	38	3	4
	久 居	96.00	3	25	25	27	0	2
	名張中央	84.41	3	24	24	23	1	-1
グループ計(8)	93.52		299	299	319	10	20	
松 阪 ・ 東 紀 州	松 阪	89.74	3	75	75	78	0	3
	松 阪 東	82.78	3	57	57	59	11	2
	熊 野	63.89	3	35	35	36	5	1
	尾 鷲	60.00	3	12	12	11	2	-1
	松阪山桜	88.16	4	38	38	38	4	0
グループ計(5)	76.91		217	217	222	22	5	
伊 勢 ・ 鳥 羽 ・ 志 摩	伊 勢	81.01	3	59	59	60	0	1
	鳥 羽	81.28	3	32	32	32	4	0
	伊 勢 南	92.83	3	41	41	43	0	2
	志 摩	82.04	3	47	47	47	11	0
	伊勢中央	96.23	4	48	48	48	0	0
	伊勢度会	100.00	3	14	14	15	4	1
グループ計(6)	88.90		241	241	245	19	4	
三重県合計(33)	87.11		1339	1339	1388	97	49	
地区合計(76)	85.57		3086	3086	3186	159	100	

■2016年12月(前年度)出席報告

	出席率	期 首	月 末	うち女性	増 減
岐阜県合計(44)	83.95	1,731	1,762	54	31
三重県合計(33)	86.96	1,347	1,365	89	18
地区合計(77)	85.24	3,078	3,127	143	49

〈注〉グループ、県、地区の出席率は全てクラブ数で計算した。

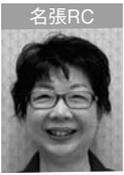
会員動静報告 (敬称略)

Governor's Monthly Letter 2018 February Vol.8

2017年12月分

受勲

入会会員

 福富泰岳 厚生労働大臣表彰	 近藤祐司 2017.12.6入会 建築工事	 谷藤 哲 2017.12.6入会 広告取扱	 六鹿智尋 2017.12.5入会 電気工事	 山岡 操 2017.12.8入会 電気工事	 前村 涼 2017.12.4入会 金融業	 棚橋剛大 2017.12.4入会 建築材料配布	 小司隆信 2017.12.1入会 司法書士	 久保和文 2017.12.4入会 薬局
 奥村和子 2017.12.4入会 社会福祉事業	 平出昌広 2017.12.5入会 旅行業	 東川直輝 2017.12.7入会 電気通信	 井坂 泰 2017.12.5入会 日本料理					

退会会員

所属クラブ	氏名	性別	退会年月日
岐阜RC	東 道人	男	2017.12.30
岐阜RC	平田 元	男	2017.12.30
岐阜長良川RC	貝崎 一彦	男	2017.12.31
岐阜長良川RC	西松 昭人	男	2017.12.31
岐阜南RC	伊藤 孝義	男	2017.12.31
岐阜東RC	服部 孝司	男	2017.12.31
岐阜東RC	林 武	男	2017.12.31
岐阜加納RC	後藤 博和	男	2017.12.28
大垣RC	寸田 秀範	男	2017.12.31
不破RC	多和田邦男	男	2017.12.31
大垣センチュリーRC	桑原 利幸	男	2017.12.31

所属クラブ	氏名	性別	退会年月日
多治見RC	曾場 昭之	男	2017.12.31
恵那RC	館林 繁伸	男	2017.12.31
恵那RC	堀 正樹	男	2017.12.31
恵那RC	前田 陽一	男	2017.12.31
土岐RC	鬼頭 孝道	男	2017.12.31
鈴鹿リバーサイドRC	佐藤 誠洋	男	2017.12.31
美濃RC	石川 道政	男	2017.12.31
美濃RC	那須 千賀	女	2017.12.31
関RC	長村 貢	男	2017.12.31
関RC	澤村 豊政	男	2017.12.31
各務原中央RC	安田 英男	男	2017.12.31

所属クラブ	氏名	性別	退会年月日
可児RC	原 明治	男	2017.12.31
可児RC	山本 道典	男	2017.12.31
可茂RC	大銀 清志	男	2017.12.31
高山中央RC	新宮 一郎	男	2017.12.31
四日市RC	和田山惠三	男	2017.12.31
四日市東RC	館 勝利	男	2017.12.31
津北RC	武藤 章美	男	2017.12.31
松阪東RC	矢倉 恵子	女	2017.12.18
志摩RC	福田 和義	男	2017.12.26

逝去会員 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

<p>岐阜東南RC</p>  <p>葛谷重雄 1974.8.28入会 2017.12.28逝去 1982~83年度 会長 創立会員 ベネファクター マルチプル・ボールハリスフェロー 第3回米山功労者マルチプル</p>	<p>大垣西RC</p>  <p>桐山太基嗣 2011.6.14入会 2017.12.11逝去</p>	<p>瑞浪RC</p>  <p>中島基行 2002.10.4入会 2017.12.3逝去 2009~10年度 副会長 2005年 PHF</p>	<p>鈴鹿西RC</p>  <p>山本行宗 1985.3.27入会 2017.12.23逝去 1987~88年度幹事 1994~95年度会長 マルチプル・ボールハリスフェロー-2回 ベネファクター</p>
---	--	---	---



【表紙写真】
観音提寺 正月堂 修正会 (伊賀市島ヶ原)
 観音提寺正月堂 修正会 (しゅしょうえ) は、天平勝宝4年(752)の創始以来、1260年以上の歴史を持つ奈良東大寺二月堂のお水取り(修二会・しゅにえ)に先駆けて厳修される厄除け大餅会(だいひょうえ)式です。大餅会式という庶民的な行事と、達陀(だつたん)をはじめとする厳粛な儀式が合わさったユニークなもので、例年2月11日(建国記念日)と12日に執り行われ、遠い昔から伊賀路に春を呼ぶ行事として親しまれてきました。
 お問い合わせ先 観音提寺 正月堂
 TEL 0595-59-2009
 (社務所TEL 0595-59-3080)
 島ヶ原観光振興会
 TEL 0595-59-2501

**地域の皆さまと
ともに歩む**

くわしん理事長杯サッカー大会

くわしん理事長旗争奪
桑員地区中学校野球大会

桑名石取祭

灯街道 桑名宿

地元とともに
くわしん
桑名信用金庫

TEL 0594-21-7111 <http://www.kuwashin.co.jp>

桑名市ゆかりの武将・本多忠勝の兜と桑名市の花・花しょうぶをモチーフにしています。

SUZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE
鈴鹿医療科学大学
SUMS

日本初の4年制医療系大学
医療・福祉の総合大学

保健衛生学部 放射線技術科学科
鍼灸サイエンス学科
医療栄養学科
管理栄養学専攻
臨床検査学専攻
理学療法学専攻
作業療法学専攻*
医療福祉学科
医療福祉学専攻
臨床心理学専攻

医用工学部 臨床工学科
医用情報工学科

薬学部 薬学科

看護学部 看護学科

大学院 薬学研究科
薬学専攻【博士】
医療科学研究科
医療科学専攻【修士・博士】

サテライト 東京サテライト
名古屋サテライト

*2019年4月開設予定（仮称・設置構想中）

TEL.059-383-8991（代表） 千代崎キャンパス / 三重県鈴鹿市岸岡町 1001-1 白子キャンパス / 三重県鈴鹿市南玉垣町 3500-3

2017-2018年度 地区事務所・ガバナー事務所 案内

地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail branch@rid2630.org	執務時間 9:30～17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー事務所 地区大会事務局	〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内57-4 センタービル3F TEL 0595-41-2631 FAX 0595-41-2632 E-mail 1718@rid2630.org ホームページ https://www.rid2630iga.org	執務時間 9:30～16:00 (土・日・祝日 休務)